



草の根

第40回

No. 6

新日本婦人の会 浜松支部
〒433-8122
浜松市中区上島3-33-6
TEL&fax 464-9881

戦争する国にさせない！憲法と民主主義いまこそ！女性のあるべき願いを行動に、みんなで大きな新婦人を

レッドアクション賞

おめでとう！！

2000万署名10筆と
しんぶん1部ふやした会員
(2016年1月～10月末まで)

細江班	内山紀代さん
ポプラ班	加藤悦子さん
すみれ班	近藤しまさん
のぎく班	三善裕美子さん
こがらし班	鈴木治子さん
にこにこ班	中田寿美子さん
しあわせ班	布施晴美さん
神無月班	堀川ふくさん



班長会を開催

中央委員会決定の学習と交流しました。

支部が労働会館に移転したことで、ここを拠点にヨガ・朗読・編み物小組が新しくできました。それぞれしあわせ班・神無月班の小組になり、地域に根づこうとしていることを紹介し、来年3月12日(日)の新婦人フェスタ(仮)を確認し閉会となりました。

久しぶりの班長会が1月23日、18班18人の参加で行なわれました。初めに第168回中央委員会決定をみんなで読み合わせました。読んだ感想も含め班の様子を交流。決定の内容で「若い世代と並走」のむづかしさ、会員の高齢化、大きな班ほど班会が開けなくなっているなど悩みはつきません。それでも署名を通してしっかりと結びついている関係や、おとなが楽しめる小組の誕生に明るいきざしを感じ、「新婦人しんぶんを読んでみると世の中のことがよくみえて生きていくのがとても楽」という発言にも、しんぶんをもっと広げなくてはと背中を押された気がした会でした。

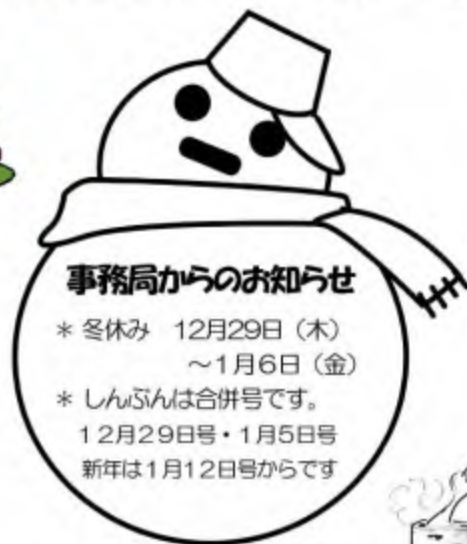


事務局長 中田寿美子

新婦人 フェスタ

～ ここが好き！
ここがいいね！～
開催がきまりました

仲間づくりのステップアップにしていこう



事務局からのお知らせ

- * 冬休み 12月29日(木)～1月6日(金)
- * しんぶんは合併号です。
12月29日号・1月5日号
新年は1月12日号からです



 **日時 3月12日(日)**

 **会場 たんぽぽ保育園**

- 1月7日(土) 第一回実行委員会 13時～
- どんなフェスタにしていきたいのかを班やブロックで話し合しましょう。

これからの予定

- 12/24(土) 消費税行動 13:00～
遠鉄新浜松駅前
- 1/2(月) 新年街頭募金行動
13:00～14:00 キタラ
- 1/29(日) 新電力ってなに
14:00～ 復興記念館

12・8全国母親連鎖行動を取り組んで

母親&働く女性部長 伊熊眞理子

幸い天候にも恵まれ、参加者10人で300枚の赤紙チラシを配布することができました。過去の12・8にはなかったオバマ大統領と安倍首相の真珠湾での追悼式参加のニュースが報道されたのを「それも大事だけれど、何より戦争をしないことが大事」と訴えました。通行人の方もニュースを聞いてか、いつもより受け取ってくれるようでした。戦争経験のある年配者の方の受け取りが良かったです。若い人がやはり無関心なのが不安です。ドイツや韓国のように歴史の教育をきっちりしていない表れなのではないでしょうか。必要性を痛感しました。



専門部活動からー母親&働く女性部

浜松市母親大会DVD「不思議なクニの憲法」 上映に取り組んで

母親&働く女性部長 伊熊眞理子

母親運動は子どもの生命と暮らしを守ることが基本。でも日々のニュースから「いじめ・虐待・過労死・麻薬」等、人間が安心して生きることと真逆の事件報道が繰り返されている。平和安全保障法が成立後、一段ときな臭くなってきた日本。生命が脅かされる事なくらす為にどうするか?と考える時「日本国憲法」に思い至る。今年の浜松市母親大会は、そんな思いを多くの人と共有しようとDVD「不思議なクニの憲法」上映となった。老若男女20数人が自らの生活実感を基礎に自分の言葉で憲法を語る。誰もが自分らしく生きたいと願っている。松井久子監督が願うのも「憲法は自分ごと、他人ごとではない」世界の宝「日本国憲法」を次世代に大切に渡したいと思う。



沖縄・高江ヘリパッド建設の強行やめて 全国と連帯してレッドアクションを開催！！

12年9日(金)12時~13時 市民の木前で全国に連帯して女性のレッドアクションをおこないました。安倍政権は、当初「来年2月までに完成」としていた沖縄・高江のヘリパッド建設を「年内完成」に繰り上げ、連日工事を強行しています。ヘリパッド完成によって米軍北部訓練場の「過半の返還」を演出し、中断している辺野古新基地建設の再開につなげるためのもの

です。沖縄県民の悲願である基地返還の実現と高江の基地建設を合わせておこなうことで、県知事と住民、



運動との「分断」を狙っています。安倍政権の狙いを打ち砕くためにも、ここ浜松から全国に連帯し「スタンディングボード」を持って「高江アクション」を行いました。

笑って共感・勇気・元気をもらった -松元ヒロソロライブ-

新婦人も実行委員会に参加する、浜松・平和のつどい実行委員会主催で11月26日に行われました。感想を紹介します。

わたげ班 利波良子

永六輔さん作「上を向いて歩こう」「見上げてごらん夜の星を」「こんにちば赤ちゃん」などの歌を紹介しながら歌にまつわる永さんの思い、お人柄をよどみなく語り、私の心にぐっと響いてきました。ヒロさんが永さんの亡くなる前日、会いに行くと「ヒロくん九条を頼むよ」と言われたという。

ヒロさんは「僕は憲法君です。頭は前文、手足体は、103条の条文でできています。」と暗唱した前文を心を込めて力強く、私たちに披露しました。「ミッキーマウスは、生まれて80才になった今も歌って踊って元気はつらつです。ぼく憲法くんは69才です。元気いっぱい頑張っています。」の決意を聞いて、73才の私は、勇気と元気をもらいました。

浜丘原発の再稼働を許さない！！ ひまわり集会に参加して

藤九郎班 南荘悦子

ひまわり日和。県内外から3000余名の参加者を迎へ、又東京からかけつけた弁護士兼反原発のシンガーソングライターがオープニングの雰囲気盛り上げてくれます。

各会代表者の発言から「原発はいらない！」の思いを確認し合いました。被災地の女性からの発言では「6年を経た今、避難解除はされたとしても先の生活の見通しは立たず苦難はぬぐえません。福島を忘れないで語り広めてください」重く受けとめたい言葉です。

集会後は繁華街に向けてのパレード、沿道からの声援「ハイ、タッチ！」元気で交流もできました。原発再稼働許すなを思いを共有できたのかな。

テレビニュースから。事故後30年を経過したチェルノブイリに巨大なシェルターが建設されたと、100年耐えられるとは云え中に閉じ込めた核のゴミ処理の見通しは全くなしと・・・。

日本もこれからの取り組みが要です。「脱原発、再生可能エネルギーへの転換を！命が大事！」訴え続けましょう。

